



2024年2月13日

各位

会社名 株式会社海帆
代表者名 代表取締役 守田 直貴
(コード番号：3133 東証グロース)
問合せ先 取締役管理本部長 水谷 準一
(TEL. 052-586-2666)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第3四半期累計時点の業績動向から、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正

(1) 2024年3月期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,168	△501	△540	△687	△18円13銭 注1
今回修正予想 (B)	2,344	△643	△644	△782	△15円42銭 注2
増減額 (B-A)	△824	△142	△104	△95	—
増減率 (%)	△26.0%	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (2023年3月期)	2,087	△601	△633	△1,135	△36円37銭

注1 2023年3月31日現在の発行済株式数（37,888,900株）を基準として算出しております。

注2 2023年9月30日現在の発行済株式数（48,378,900株）に、2023年10月1日から2023年12月31日までに行使された新株予約権に対する株式数（2,000,000株）を加えた、50,378,900株を基準として算出しております。

(2) 修正の理由

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の企画開発及び運営を行っており、2023年12月末現在における店舗数は47店舗（内FC27店舗）となっております。

また、2022年10月より再生可能エネルギー事業に着手し、当社子会社にて太陽光発電設備の開発・建設を行い、発電した電力の販売を行っております。

飲食事業においては新型コロナウイルス感染症が第5類へ変更され、社会活動や経済活動は緩やかに回復しており、お客様の来店頻度の増加により既存店舗に関しましては順調に売上高を改善しております。

再生可能エネルギー事業においては、2023年5月22日に開示いたしました「再生可能エネルギーを活用した長期売電契約締結のお知らせ」で記載しましたとおり、2025年3月末までに日本国内で計31.350MW-DC/16.335MW-ACのNon-FIT低圧太陽光発電所の開発・建設を行い、新たな収益基盤を確立できるよう推し進めており、2024年3月期第3四半期末時点において11.524MW-DC/5.94MW-AC（120区画）取得建設中となっております。120区画に対する進捗率は60.6%（EPC業者による土地購入後、地上権の設定契約作業完了が100%、土地に対して太陽光発電設備の建設を開始した物件が75.0%、太陽光発電設備の建設工事完了が50.8%、売電できる状況になっている物件が16.7%で、これらの進捗率を平均した割合となります。）となっており、完成した一部の太陽光発電設備においては2023年9月より順次売電を開始しております。

通期連結業績予想において太陽光発電設備での売電収益以外に、建設した太陽光発電設備を販売することで売上高および利益の増加を見込んでおりましたが、太陽光発電設備の建設を目的とした物件に関して、物件の調査や設備の建設開始に遅れが生じていることから、上記の長期売電契約に係る太陽光発電設備の開発・建設を優先させ、販売用の太陽光発電設備の建設を見送ることとしたことで、売上高の予想が大きく減少いたしました。その減少した売上高の影響額は約780百万円、減少した営業利益の影響額は約70百万円となります。また飲食事業においては新規出店計画を減少させたことにより約100百万円の売上高が減少したものの、既存店舗の売上高は約60百万円増加したことで、売上高の減少幅は約40百万円となっており、営業利益は、既存店の収益が向上したことに加え、新規出店時の初期コストが減少したことにより約10百万円増加を見込んでおります。

しかしながら、管理本部関連の費用において、支払報酬や支払手数料、子会社や運営委託先に係る貸倒引当金繰入額の計上によりコスト増となったため、営業利益が約△80百万円となっております。

セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額の想定は以下の通りです。

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	飲食事業	再生可能エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,343	1	2,344
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,343	1	2,344
セグメント利益又は損失(△)	169	△245	△76

※セグメント利益又は損失(△)は、セグメント間取引消去等及び各報告セグメントに対する全社費用を配分する前の数字であります。

※上記の予想は、現時点における入手可能な情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上